



こが しょうま  
古賀 崇馬 さん

輝 人

おおむた

令和4年度 はたちの集い  
「誓いのことば」を担当



い が た さ き  
井形 咲嬉 さん

人と人とのつながりを大切にしたい

コロナ禍にも関わらず、無事にはたちの集いが開催されたことに、心から感謝しています。今の自分がいるのは、決して当たり前ではなく、家族や地域などたくさんの人たちに支えられたおかげだと感じています。現在、大学で地域の文化や環境と経済活動の関係について学んでおり、地域住民同士のつながりの大切さを知りました。学びの中で、生まれ育った大牟田の地が誇らしく思え、この魅力を多くの人たちに広め、私たち若い世代で盛り上げていきたいと思っています。

「Make スマイルッ！」幸せを届けたい

中学・高校・大学は市外の学校に通い、大牟田を離れ改めてこのまちの良さを知りました。大牟田には世界遺産や大蛇山など良いものがたくさんあります。一番の良さは地域の人の温かさだと思っています。誓いのことばの中では、私が大好きなこのまちのことを広く発信していきたいという思いを込めました。私はこれまで、大牟田市子ども会育成者連絡協議会のジュニアリーダーの活動に参加し、ボランティアや地域行事の運営に携わってきました。この活動を



はたちの集いで司会などを務めた出演者のみなさん  
左から、宮脇 渉さん(国歌独唱)、古賀 崇馬さん(誓いのことば)、阿津坂 優さん(司会)、西山 綾音さん(司会)、前原 美羽さん(司会)、井形 咲嬉さん(誓いのことば)

就職活動も始めていて、人生の大事な時期を迎えたプレッシャーを感じていますが、どんな時でも諦めないという信念で、より一層頑張っていきたいです。感謝の気持ちや人と人とのつながりを大切にし、大人として自覚ある行動に努めます。

たくさんの人たちに伝え、市民の交流の輪を広げていきたいです。今後は、いろいろな人と積極的に関わり、保育を通して未来の子どもたちが住みやすく安心できる環境、希望に満ち溢れた社会を作っていきます。笑顔を中心掛けて、みんなを少しでも幸せにできたら嬉しいです。

編集後記

▼はたちの集い取材しました。今回20歳を迎えたのは、平成14年4月2日から平成15年4月1日に生まれた人たち。振り返れば、平成14年は、私が就職して新社会人になった頃でした。当時の私には想像できませんでしたが、今は結婚して子ども2人に翻弄される日々です▼あれから20年、夢見た自分になれているのか不安ですが、たくさんの人に支えられ、今があるのだと感じ、改めて感謝の気持ちに気付くことができました取材でした(寿)

気軽にチャレンジ! ニュースポーツ  
ファミリーバドミントン

Vol.8



1チーム3人で、ボールはスポンジボールにバドミントンの羽根を付けたものを使用します。ラケットのシャフトが短いので、手のひらで打つ感覚で、ボールが打てます。用具の貸し出しは無料です。市民体育館(☎53-6003)で行っています。

スポーツで人と人との絆をつくり  
健康で活気あふれる都市づくり おおむた